



葛巻町長 鈴木 重男

新年明けまして おめでとうございます

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。本年が皆さまにとりまして、明るく希望に満ち溢れる素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。また、日頃から町政全般にご理解とご協力を賜っておりますことに心から感謝申し上げます。

大きな寄与する社会基盤の一つであります。あらゆる産業の活性化に期待を寄せ、新たなにぎわい創出による交流人口の拡大や移住定住者を増やし、人口減少問題の解消に努めてまいりたいと思っております。

新たなまちのシンボル 町産木材を活用し整備

本年は、葛巻町新庁舎の建設工事が本格的に始動いたします。

新たな町民サービスの総合的な拠点として「行政」「交流」「防災」「商工・金融」「医療」の機能を集約、複合化することで、利便性を向上するほか、訪れる方々の回遊性の拡大を図ること、周辺への波及効果を高めるなど、まちのにぎわいを創出してまいります。

生活に密着した取り組み 安全、安心なまちづくり

さらには、県北地域の沿岸部と内陸とを結ぶ「現版・塩の道」として産業、防災、医療、観光と多面的な分野において地域の発展に寄与する「北岩手・北三陸横断道路」の早期整備促進

また、町道茶屋場田子線に接続する大橋の架け替え工事も進めてまいります。新大橋については、安全性や利便性はもちろんのこと、新たなまちのシンボルとして、観光客の皆さまの中心市街地への回遊や町全体の活性化につながるものであります。

新たな時代の幕開け 共に歩んだ節目の年

昨年5月1日に新天皇が即位され、元号が「平成」から「令和」へと変わり、新しい時代の幕開けとなりました。

基盤整備し情報発信 交流人口の拡大を図る

4月から運用を開始した地域情報配信システム「ライフビジョン」は、町が抱える人口減少問題や町特産品の販路拡大など、トヨタグループのネットワークを活用して町の魅力を町内外に発信する画期的な取り組みであります。

また、初めての試みとして、3カ月間の職員人事交流も実施し、職員同士の間でもより強固なものになっております。さらには、吉ヶ沢小学校

一町二村の合併から65年 節目迎える記念すべき年

本年は、昭和30年の一町二村の合併から65周年を迎える記念すべき年であり、この節目の年を彩るべく、記念式典のほか、年間を通じてさまざまな事業を実施してまいります。

今年も引き続き、希望に満ち溢れた施策を展開し、この町に住んで良かったと思えるような環境の構築に全力を傾け、より一層、精力的にまちづくりに挑戦してまいります。引き続きご支援とご協力を賜りたいと存じます。